



今年度の働き方改革通信スマイルは、「4 すい」宣言！！  
すいすい読めて、すいすい実践！

「見やすい」「読みやすい」「わかりやすい」「実践しやすい」

なんで、4すいを目指したの??

だって、先生たちは忙しいのに、文字が多かったら読む気なくなるでしょ!

だから、見やすい、読みやすい、わかりやすいなんだね。今月号の内容は?

今月号は、令和2年度の働き方を振り返るよ。

どうして振り返るの?過去は振り返る必要ある?

それはね、With コロナの中、先生たちは感染対策、学びの保障や各種行事の運用の検討など、新たな業務の発生や心的な疲労の蓄積があった働き方だったでしょ。前例のない色々の対応があっても、先生たちは自分たちの働き方を工夫してきたんだよ。だから、令和3年度も先生たち一人ひとりが自分自身の働き方を考えるきっかけにしてほしいんだ。

わかったよ。でも、「4すい」と言いながら、文字多くない?

次回から気を付けます(汗)

### お知らせ 学校管理職の皆さまへ

立教大学中原先生から「持続可能な働き方」を直接学ぶチャンスです!

#### 学校現場の声...

学校ができる「働き方改革」は、もう全てやり尽くした。

何をやれば改善につながるのか?

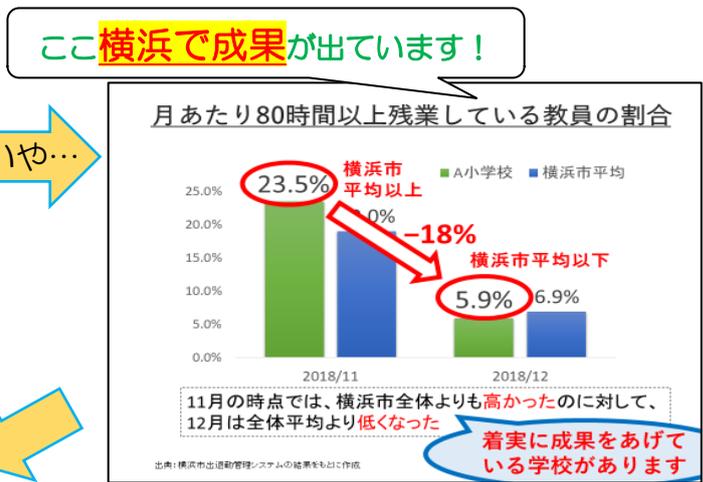
いや...

#### 自校にあった地に足のついた対策を学びます

#### 働き方の改善策はコピペできない

- 子どもも保護者も学校の規模も文化もちがう
- 他の学校の事例も、企業の事例もそのままコピペはできない

自校の状況に合わせた改善策を実践し、起動修正しながら、サイクルを回し続ける



※具体的な取組は、令和元年6月発行の smile に掲載済。

①	6月18日(金) 9:00~11:45	※3回の受講が困難な場合でも、eラーニングの受講が可能です。
②	9月17日(金) 15:00~16:45	
③	12月10日(金) 14:30~16:45	

詳細はこちら

データを基に、持続可能な働き方を目指す組織研修(管理職選択研修)

働き方における自校の課題解決を通して、組織開発やリーダーシップ、マネジメント等を学ぶ研修です。立教大学の中原先生(他2名)から直接学ぶことができます。貴重な機会です。3回の研修となります。第1回は6月18日(金)です。Leafよりお申し込みください。

# 横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン 令和2年度 取組状況

Topic

横浜市教育委員会事務局の取組

①

報告「教職員の働き方改革プラン達成目標について」令和2年度の取組状況

指標①

時間外勤務月 80 時間超の教職員の割合

目標値

0%

R2年度平均値  
9月～3月

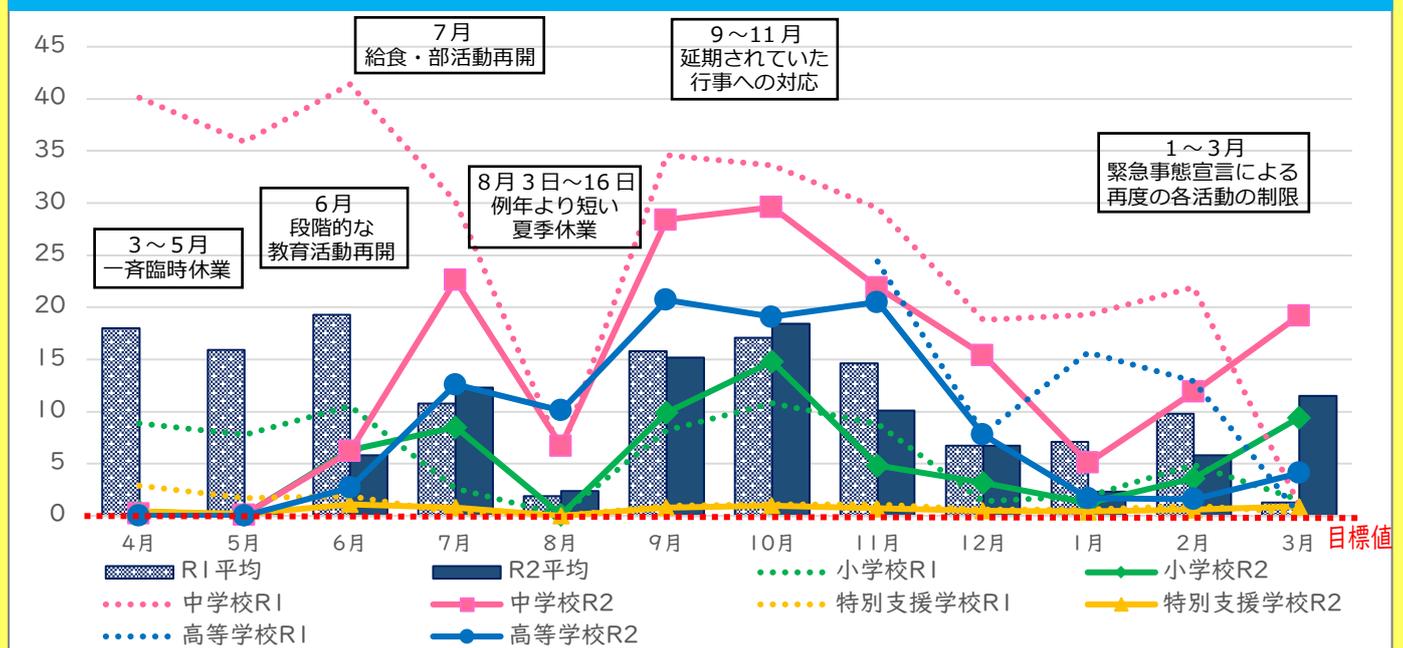
全校種平均 **10.0%** 小学校 6.7% 中学校 18.8% 特別支援学校 0.7% 高等学校 10.8%

参考) R2 年度平均値 (4月～3月) 全校種平均: 7.6% 小学校 5.2% 中学校: 13.9% 特別支援学校: 0.6% 高等学校: 8.4%

R1 年度平均値※2 (4月～3月) 3校種平均: 11.6% 小学校: 5.7% 中学校: 26.3% 特別支援学校: 1.0% 高等学校: —

※2 令和元年度は3校種平均。新型コロナウイルス対策による一斉臨時休業期間中の令和2年3月を除外すると、3校種平均は 12.6%。

各月の月 80 時間超の教職員の割合 (%) : 令和元年度と令和2年度の比較 (平均・校種別)



みんなの実践・みんなのアイデアを募集！！

みんなの職場で工夫している働き方の実践やアイデアを募集しているよ。  
もちろん、スマイル通信の感想も大募集中！ QRコードでさくっと投稿してみてね。



令和3年度も 教職員の声 教育委員会事務局に届きます！

二次元  
コード

URL:

学校の取組や新たなアイデアなどお寄せください。

ピッ！と真実にタッチ！ 時間外勤務時間！

庶務事務システムで1か月の時間外勤務時間をチェック !!!

管理職



照会 → 帳票・データ出力 → 帳票作成  
→ 服務/個人別出退勤情報 (月間)

教職員



照会 → 勤務管理 → 出退勤情報照会  
→ 検索 → ダウンロード

～先生のHappyが子どもの笑顔をつくる～

## 指標②

# 19時までに退勤する教職員の割合 ※3

## 目標値 70%以上

※3 一月の課業日を20日、土日の出勤含まず

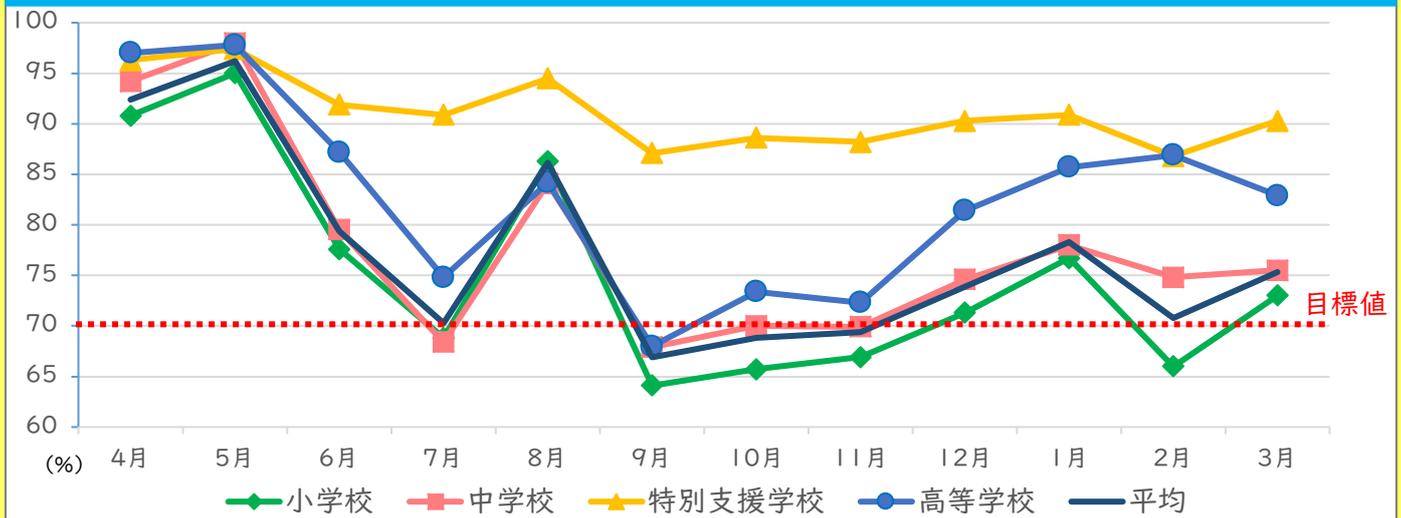
R2年度平均値  
9月～3月

全校種平均 **71.9%** 小学校 69.1% 中学校 73.0% 特別支援学校 88.9% 高等学校 78.7%

参考) R2年度年平均値(4月～3月) 全校種平均:77.3% 小学校 75.2% 中学校:77.9% 特別支援学校:91.1% 高等学校:82.6%  
R1年度年平均値(4月～3月) 3校種平均:72.5%※4 小学校:71.2% 中学校:71.6% 特別支援学校:88.5% 高等学校:—

※4 新型コロナウイルス対策による一斉臨時休業期間中の令和2年3月を除外すると、3校種平均は70.8%。

### 各月の19時までに退勤する教職員の割合(%) (校種別)



## 指標③

# 健康リスク・負担感指数割合

## 目標値 100未満

※「総合健康リスク」「量・コントロール」「周囲の支援」ともに全国平均を100とし、数値が高いほどストレス度合いが高くなります。

年度		H30	R1	R2
職場の リスク	総合健康リスク	99	103	90
	量・コントロール (健康リスク・負担感指数)	109	109	104
	周囲の支援	91	95	87
高ストレス者割合		14.4%	13.7%	12.7%

各項目において、前年度比で改善が見られました。一方で、新型コロナウイルス感染症に起因する他律的・突発的な業務の増大により、業務の「量・コントロール」については、全国平均よりも高い値となったものと考えられます。

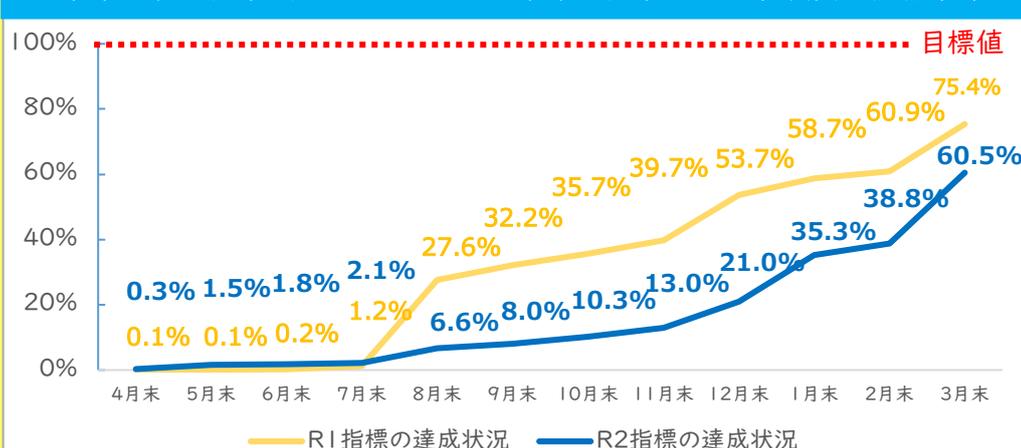
## 指標④

# 年休取得日数

## 目標値

## 全員10日以上 (100%)

### 年休の平均取得日数及び10日以上年休を取得している教職員の割合(%)



夏季休業が8月3日から16日と例年より短かったことから、夏季休暇にあわせての年次休暇を取得できず、3月末までに、10日以上年休取得できなかった教職員が多かったものと考えられます。